グループホームまんてん
（別　紙）　　作成日　令和 4年 7月 8日

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	2072400779		
法人名	特定非営利活動法人まんてん		
事業所名	グループホームまんてん		
所在地	長野県上伊那郡飯島町飯島2880-1130		
自己評価作成日	令和 4年 6月 7日	評価結果市町村受理日	令和 4年 7月26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_pref_search_list_list=true

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	コスモプランニング有限会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	令和 4年 6月 17日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

職員一人ひとりが責任と誇りを持って支援するをモットーに「その人らしくいきてほしい」「安心して暮らしてほしい」「共に笑顔で寄り添いたい」をまんてんの願いとしています。職員の働きやすい環境作りを行う事により「職員が笑顔で支援する＝利用者の方々も笑顔になる」に繋がると考えています。併せて利用者の方々の一人ひとりの体調や健康状態に合わせて出来る限り自宅で暮らしているような安心感のある生活支援を心掛けています。利用者の方々ご家族、職員、地域の皆様がいつでも気軽に声をかけ合えてお互いに信頼し支え合えるそんなホームを目指しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

中央アルプスの山々を望み、周りを緑豊かな自然に囲まれゆったりとした中に当ホームがある。開設から19年目を迎え、現在の利用状況は平均年齢89歳、平均介護度3.33と、高齢化と重度化が進んでいる。殆どの職員は勤務年数が5年以上で年齢も40歳代から70歳代と幅広く、利用者一人ひとりの思いをつぶさに把握しており「その人らしく生きてほしい」という法人の願いを心に刻み利用者が安心して楽しい日々が送れるよう優しく寄り添っている。そのような中、直近の3年ほどは新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け地域の皆様との関わり、家族の面会、外出活動等、制約を受けながらの支援が続いている。利用者が一日を楽しく過ごせるよう工夫を重ね、天気の良い日にはホームの周りを散歩したり、玄関横の庭にコスモスの花を植えたり、男性職員が中心となり家庭菜園でジャガイモやきゅうり等の野菜づくりを楽しんでいる。また、一日の大半を職員と共にホールで過ごしており、一人ひとりの能力に応じ折り紙、パズル等を賑やかに楽しんでいる。更に、月に1～2回は春の桜、花桃の見物から秋の紅葉見物まで近くの名所にドライブを兼ね外出し外の空気を味わい、近くの道の駅でソフトクリーム等も楽しんでいる。合わせて2ヶ月に1回は利用者一人ひとりの希望を聞き、かつ丼、親子丼等をテイクアウトし外食の気分も味わっている。新型コロナ禍の中ではあるが利用者と職員がお互いを支え合っており、和やかな雰囲気を感じることができた。

Ⅴ．サービスの成果に関する項目（アウトカム項目）　※項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

	項　目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる（参考項目：23,24,25）		1. ほぼ全ての利用者の
		○	2. 利用者の2/3くらいの
			3. 利用者の1/3くらいの
			4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある（参考項目：18,38）	○	1. 毎日ある
			2. 数日に1回程度ある
			3. たまにある
			4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている（参考項目：38）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている（参考項目：36,37）		1. ほぼ全ての利用者が
		○	2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている（参考項目：49）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている（参考項目：30,31）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている（参考項目：28）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

	項　目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている（参考項目：9,10,19）		1. ほぼ全ての家族と
		○	2. 家族の2/3くらいと
			3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている（参考項目：2,20）		1. ほぼ毎日のように
			2. 数日に1回程度
		○	3. たまに
			4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている（参考項目：4）		1. 大いに増えている
		○	2. 少しずつ増えている
			3. あまり増えていない
			4. 全くいない
66	職員は、活き活きと働けている（参考項目：11,12）		1. ほぼ全ての職員が
		○	2. 職員の2/3くらいが
			3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う		1. ほぼ全ての家族等が
		○	2. 家族等の2/3くらいが
			3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどできていない